

あいさつ運動の好事例

岡山県立岡山一宮高等学校

(生徒数1076名 教職員数79名)

顔合わせにっこりほほえみ

会釈して

～呼びかけではなく自然な笑顔を～

アピールポイント

生活委員会が中心となり、月1回のあいさつ運動を実施している。にっこり笑顔でのあいさつを心掛けており、自然なあいさつの習慣を目標としている。教員と生徒のコミュニケーションも広がり、あいさつすることが、校内でも徐々に定着してきている。

実際の様子



取組の概要

■児童生徒の実態

本校はスーパーサイエンスハイスクール、ユネスコスクールに指定されており、普通科・理数科ともに課題研究に取り組んでいる。また「文武不岐」をモットーにしており、8割を超える生徒が部活動に入部して、部活動や学校行事に積極的に参加している。

■活動内容

月に1回、あいさつ運動の日を設け、登校時にあいさつ運動を行う。生活委員や教職員も登校する生徒に声をかけ、さわやかな学校生活スタートできるように雰囲気づくりをしている。

■取組の参加メンバー

生活委員が中心になって実施。教職員も参加。

■成果・効果

廊下などでも自らすすんであいさつをする生徒が、少しずつ増えている。生徒同士や教員と生徒のコミュニケーションも広がっている。